

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.8.16 No. 5004

広島大行動報告②



広島大行動に参加して

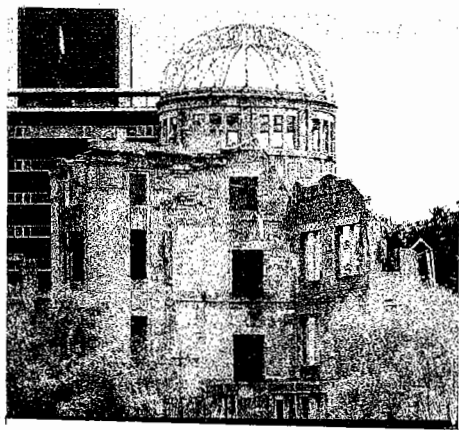
幕張支部 山田 護

八月六日、動労千葉は「再び戦争を繰り返すな! 広島大行動」に、組合員・家族会31名で参加しました。ガイドライン反対、日の丸・君が代反対で全国から三〇〇〇名が集まり、集会と雨の中のデモを全力で闘いぬぎました。夜は動労西日本や「国鉄改革法反対」で闘っている国労の仲間と国鉄労働者交流会をひらき、親睦を深めてきました。

翌八月七日、今回は家族で参加させてもらい、子供に一番見せたかった平和記念資料館の見学をしました。一つの原爆で約一四万人の人が(一九四五年末まで)亡くなり、驚きとショックを受けたみたいです。集合時間に間に合わないくらいじつくと見学しました。

広島平和都市記念碑には小淵首相の花輪が置いてありました。この場所にはそぐわないと思いました。新安保ガイドライン法を成立させ、戦争の道へと向わせようとする張本人が平和を願っているとはとても思えません。次に原爆ドームを見学し今回の行動を終了しましたが、息子が反戦・平和への想いを少しでも感じとってくれば、親として家族会としても大成功だったと思います。

幕張支部の皆さん、各支部の皆さん、派遣カンパありがとうございました。



あやまちを再び繰り返すな!

家族会副会長 山田佐知子

八月六・七と二日間わたり、広島大行動へ参加させていいただきました。

各支部代表の親組合の方々や、本部の役員の方、家族会(子供含め五名)で合計三〇名程で行ってまいりました。行きの電車の中で上下と二重になったすばらしい虹を新幹線の窓からながめ、きつといい事がまつてるぞと心をときめかせました。

一時少し前に会場である武道場に到着し、いよいよ八・六広島大行動の開始です。ガイドライン法案が国会を通り、あやまちを再びくり返そうとしている現実を阻止しよう!と力強い開会あいさつから始まり、一八名の方々のあつい思いを聞きました。中でも反戦被爆者の会の下田礼子さんのお話しが心をうたれました。五六年前の八月六日、赤ちゃんをおんぶして電車をまわっている時原爆に遭い、残念ながら赤ちゃんは焼き殺されてしまい、お母さんは皮肉にも赤ちゃんをおぶっていたおかげで助かったわけですが、背中にもみじのような赤ちゃんの手のひらがくつきりと残り、五四年たつた現在も、その悲しみのあかしと共に生活しておられると声をたまらせ話して下さいました。

広大の学生が「日の丸・君が代を国旗・国歌にする」ということは、五四年前の戦争をひとつも反省していないあかしだ!

と大声で訴えていました。そのとおりだと思えます。一人一人の力を集め心を一つにして平和を力強く訴え一致団結して、様々な法案をはね返しかつてないパワーで闘おうと、総勢三〇〇〇名の大きなシユプレヒコールで終わりました。

さあ、この大きなパワーを広島の方々に見せにデモ行進に出発です。時折雨にもうたれましたが、長い行列は「日の丸反対! 君が代反対!」とシユプレヒコールを力のかぎりにひびかせてまいりました。商店街のアーケードに入ると若い男の子や女の子が流行の服をきて参加して下さり、いっしょに手を上げて歩いてくれました。彼らは一時の時間を楽しんだのでしようが、私たちの声が届いただけでもうれしく思いました。

八月七日は、平和記念資料館へ行き、当時の惨劇をまのあたりにして愕然としました。中でも鉄谷伸一ちゃんの三輪車が心に深く残りました。三才十一ヶ月の伸一ちゃんは、自宅前で三輪車に乗って遊んでいるときに被爆し同日夜死亡、三才の子供を一人で墓に入れるのはかわいそうだと父親が亡骸と三輪車を一緒に自宅の裏庭に埋め、四〇年後の夏、庭から掘り出して遺骨を墓に埋葬し三輪車を資料館に寄贈したそうです。ガラスケースに入った三輪車はすごくさびっていて、サドルは焼けてしまったのでしょうかなかったです。薄暗いライトに照らされてひっそりと飾ってありました。



スイッチボタン一つポンと押してしまったために尊いたくさんの命を奪われ、五四年間という長い間心に無念、悲しみをいだきつつ、この先もまだまだ苦しめられる人々が大勢いるというのに、国会は戦争に結びつく様々な法案を法制化してあやまちを繰り返そうとしています。今回の大行動を新たな第一歩として、反戦・反核・反差別の力強い共同行動を起こしていきたいと思います。最後にたくさんの方々がよりカンパをいただきありがとうございます。

山田雄己(9才)

いっばいの人が死んでしまうから戦争はイヤだと思おう。